

# スターアジア不動産投資法人

略称(スターアジア / SAR)

ホームページURL : <https://starasia-reit.com/>



## 才住ホ物商へ他

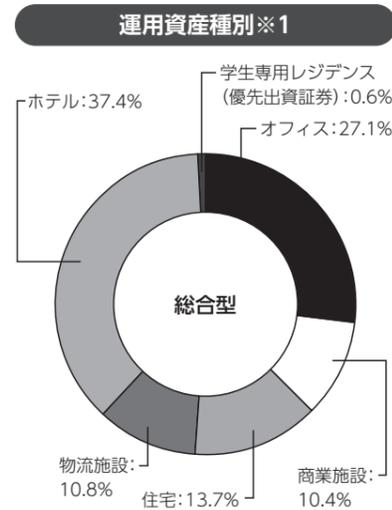
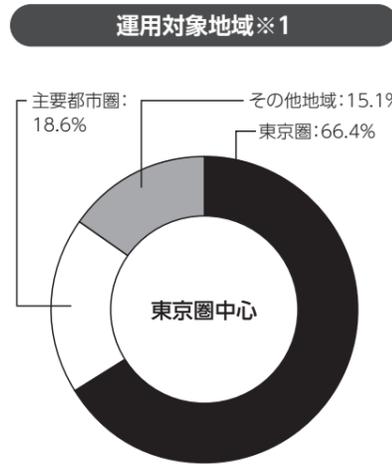
スターアジア不動産投資法人は、主として米国の優良な機関投資家に支持され日本において投資実績を積上げてきた独立系のファンドマネジャーであるスターアジアグループを母体としています。本投資法人は、様々な不動産等関連資産に投資実績を持つスターアジアグループの知見を活用するため総合リートとしており、以下の投資方針を掲げています。

- ①東京圏への優先、集中投資
- ②アセットタイプの分散による収益の「安定性」と「成長性」の取り組み
- ③ミドルサイズアセットを中心とした投資
- ④都心5区に限定したラージサイズアセットへの戦略投資

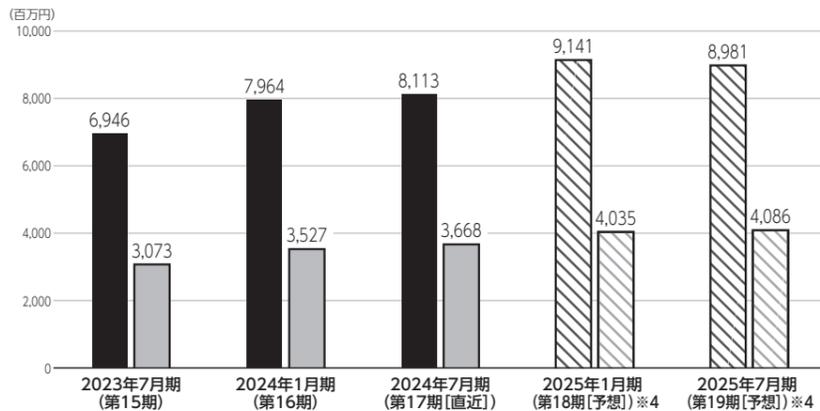
「投資主利益第一主義」のもと、人口動態分析等に基づく中長期的な投資対象エリアの需給予測、不動産売買市場、賃貸市場の動向等の独自分析によりマーケット環境に即した最適なポートフォリオの構築を目指し、投資主の皆様の利益を最大化する運用を行ってまいります。



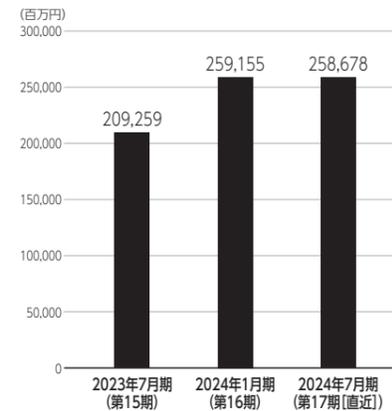
KOKO HOTEL 銀座一丁目



### 営業収益・純利益



### 総資産



### 資産運用会社・その他業務委託先

資産運用会社	名称	スターアジア投資顧問株式会社	資本金	100百万円
	役員	【代表取締役社長】加藤 篤志 【取締役副社長】杉原 亨 【取締役】菅野 顕子、小林 大輔、青木 祐輔 【監査役 (非常勤)】櫻井 恵子	従業員数	18名
	株主	Star Asia Asset Management, LLC		
資産保管会社	三井住友信託銀行株式会社	会計監査人	EY新日本有限責任監査法人	
会計事務受託者	三井住友信託銀行株式会社	投資主名簿等管理人	三井住友信託銀行株式会社	
納税事務受託者	三井住友信託銀行株式会社	投資法人債事務受託者	三井住友信託銀行株式会社	

2024年11月29日時点の投資口価格	50,500円/口	2024年7月期 (第17期) 分配金	1,596円/口
決算月	1月、2月、3月、4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月		
直近の決算期	第17期 (2024年2月1日~2024年7月31日)		
所在地	〒105-6218	TEL	03-5425-1340
	東京都港区愛宕二丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズMORIタワー18階	URL	<a href="https://starasia-reit.com/">https://starasia-reit.com/</a>
役員	【執行役員】加藤 篤志 【監督役員】玉木 雅浩 【監督役員】原田 辰也		
設立年月日	2015年12月1日	登録年月日	2015年12月21日
上場年月日	2016年4月20日		
運用資産種別※1	【総合型】 オフィス：27.1% 商業施設：10.4% 住宅：13.7% 物流施設：10.8% ホテル(メザニンローン債権投資含む)：37.4% 学生専用レジデンス (優先出資証券)：0.6%		
運用対象地域※1	東京圏66.4% 主要都市圏18.6% その他地域15.1%		
運用方針※2	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆東京圏への優先、集中投資 東京圏比率70%±10%</li> <li>◆アセットタイプの分散による収益の「安定性」と「成長性」の取り込み ひとつのアセットタイプの投資比率は50%以下</li> <li>◆ミドルサイズアセットを中心とした投資 100億円未満の物件集積</li> <li>◆都心5区に限定したラージサイズアセットへの戦略投資 100億円以上の物件への厳選投資</li> </ul>		
財務方針	◇LTVは原則として60%を上限とします。ただし、新規物件取得余力に配慮した保守的な運営を図ります。		
上場時発行	235,900口	100,000円/口	主幹事
出資総額	105,443百万円	発行済投資口数※3	2,687,000口
野村証券株式会社、みずほ証券株式会社、SMBC日興証券株式会社			

	2023年7月期 (第15期)	2024年1月期 (第16期)	2024年7月期 (第17期 [直近])	2025年1月期 (第18期 [予想])※4	2025年7月期 (第19期 [予想])※4
営業収益	6,946百万円	7,964百万円	8,113百万円	9,141百万円	8,981百万円
営業利益	3,606百万円	4,309百万円	4,338百万円	5,003百万円	4,934百万円
経常利益	3,073百万円	3,528百万円	3,669百万円	4,035百万円	4,086百万円
当期純利益	3,073百万円	3,527百万円	3,668百万円	4,035百万円	4,086百万円
短期借入金※5	14,340百万円	14,585百万円	12,085百万円		
長期借入金	81,500百万円	107,555百万円	108,755百万円		
投資法人債	1,000百万円	1,000百万円	1,000百万円		
総資産額	209,259百万円	259,155百万円	258,678百万円		
純資産額	103,224百万円	127,127百万円	127,473百万円		
分配金	1,586円/口	1,524円/口	1,596円/口	1,538円/口	1,553円/口

保有物件数※1	77	テナント数※1	1,647	総賃貸面積※1	506,514.39㎡
主要テナント※6	株式会社ココホテルズ、株式会社西友、株式会社スクロール360、株式会社長崎屋、株式会社フィーノホテルズ、株式会社レンブラントイン				
主要物件 ※投資額上位3物件	物件名称	所在地	取得価格	投資比率※7	
	KOKO HOTEL 銀座一丁目	東京都中央区	17,800百万円	6.5%	
	KOKO HOTEL 築地 銀座	東京都中央区	17,000百万円	6.2%	
	アーバンセンター新宿	東京都新宿区	11,200百万円	4.1%	
格付	【JCR】長期発行体格付：A+ (安定的)、【R&I】発行体格付：A (安定的)				

※1 2024年12月26日時点の状況を記載しています。  
 ※2 【東京圏】とは、東京都、神奈川県、埼玉県及び千葉県の一都三県をいいます。  
 ※3 2020年8月1日を効力発生日として、投資口1口を2口に分割しています。  
 ※4 第18期及び第19期予想は2024年9月13日付公表した予想を記載しています。  
 ※5 貸借対照表上定義される「一年以内返済予定長期借入金」は、短期借入金を含めて記載しております。  
 ※6 2024年7月31日時点の状況を記載しています。  
 ※7 主要物件の投資比率は、取得価格の合計に対する比率です。